

平成 29 (2017) 年度 学術業績 麻酔科

学会発表 (海外)

1. 茂田宏恵, 安村里絵, 吉武美緒, 籠谷亜弥, 橋本ひろか, 牧戸香詠子, 櫻井裕教, 柏木政憲, 中塚逸央: 長期の血糖コントロールが糖尿病患者における手術部位感染に及ぼす影響. 米国麻酔学会 2017. 年度年次学術集会. 2017 年 10 月, ボストン.

学会発表 (国内)

1. 玉城博章, 中塚逸央, 橋本ひろか, 牧戸香詠子, 櫻井裕教, 柏木政憲: 異形ポルフィリン症患者の腹腔鏡下子宮筋腫核出術の麻酔の経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 57 回合同学術集会. 2017 年 9 月, 東京.

論文 (和文)

1. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 非ステロイド性抗炎症薬の安全性. LiSA24-4; 402-403, 2017.
2. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 急性/慢性坐骨神経痛にプレガバリンは効果があるか? LiSA24-5; 503, 2017.
3. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 少ないことはいいことか? LiSA24-6; 613, 2017.
4. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 施設の症例数の多寡によって虚弱患者の転機が変わる. LiSA24-7; 709, 2017.
5. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 低心拍出症候群に levosimendan は本当に有効か? LiSA24-8; 848-9, 2017.
6. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 低体温療法の至適施行条件. LiSA24-11; 1128-29, 2017.
7. 牧戸香詠子: Editorial 拝見 And when I die. LiSA24-12; 1218-19, 2017.
8. 伊藤千裕, 上田絢子, 関野知恵, 井上 岳, 柏木政憲, 松原 肇: 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後の静脈内自己調節鎮痛法または硬膜外自己調節鎮痛法が術後悪心・嘔吐および術後疼痛に及ぼす影響. 医療薬学 43(9); 516-524, 2017.
9. 中塚逸央: 維持中に異常が起きたらモニターはどう変化するの? ~その他編~. オペナーシング 33(1):40-47, 2018.

学会座長

1. 櫻井裕教: 第 45 回日本集中治療医学会学術集会. 口演 93 RRS 4 (その他). 2018 年 2 月, 千葉.